

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動画制作演習		情報ビジネス学科/2年	2023/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	中澤 智行
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ adobe Premiere Proの基本操作を理解し、実務に即した技能を学習する</li> <li>・ 魅力的なビデオを作るためのアイデア手法を理解する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ adobe Premiere Proを使いこなし、テーマに応じた動画作成方法を習得</li> <li>・ グループで協力して情報ビジネス学科の宣伝動画を作成する</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	adobe Premiere Proとビデオ編集 サンプル素材を用いた編集の基本①	ビデオ編集の基本と操作の流れ 起動、再生、配置、トリミング、出力について理解する		
2	サンプル素材を用いた編集の基本②	ビデオ編集の基本と操作の流れ 起動、再生、配置、トリミング、出力について理解する		
3	サンプル素材を用いた編集の基本③	基本のおさらい、操作確認テスト		
4	サンプル素材を用いた編集の応用①	キャプチャー、シーン分割、クリップの挿入と分割		
5	サンプル素材を用いた編集の応用②	メインタイトル、カット編集、BGMの設定		
6	サンプル素材を用いた編集の応用③	エフェクトの使用、メニューの設定		
7	サンプル素材を用いた編集の応用④	応用操作確認テスト		
8	練習課題1-① 自己紹介動画の制作	課題についての説明、企画書の作成		
9	練習課題1-② 自己紹介動画の制作	課題についての説明、企画書の作成		
10	練習課題1-③ 自己紹介動画の制作	編集作業		
11	練習課題1-④ 自己紹介動画の制作	編集作業		
12	練習課題1-⑤ 自己紹介動画の制作	クラス全体の視聴		
13	練習課題2-① グループで5分程度の動画制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体ディスカッションを実施</li> <li>・ 先輩作品閲覧</li> </ul>		
14	練習課題2-② グループで5分程度の動画制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 制作動画の方向性の決定</li> <li>・ 役割分担および撮影についてディスカッションする</li> </ul>		
15	練習課題2-③ グループで5分程度の動画制作	グループ内で作業スケジュールを組み、行動する		

回	テ ー マ	内 容		
16	練習課題2-④ グループで5分程度の動画制作	スケジュールを基に作業を行う（撮影）		
17	練習課題2-⑤ グループで5分程度の動画制作	立案したスケジュールを基に作業を行う（編集）		
18	練習課題2-⑥ グループで5分程度の動画制作	撮影・編集後、チームごとに視聴確認、調整		
19	練習課題2-⑦ グループで5分程度の動画制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス全員で完成した動画を視聴</li> <li>・問題点の指摘、反省、次回への課題を話し合う</li> </ul>		
20	最終課題制作① 映像制作について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の説明、グループ発表</li> <li>・穴吹公式YouTubeの視聴</li> </ul>		
21	最終課題制作② グループディスカッション	グループで作品制作に向けて方向性を決める		
22	最終課題制作③ 役割分担、スケジュール	役割分担および撮影について話し合い、スケジュールを決定する		
23	最終課題制作④ 役割分担、スケジュール	役割分担および撮影について話し合い、スケジュールを決定する		
24	最終課題制作⑤ スケジュールに基づいた作業	立案したスケジュールを基に作業を行う（撮影）		
25	最終課題制作⑥ スケジュールに基づいた作業	立案したスケジュールを基に作業を行う（撮影）		
26	最終課題制作⑦ スケジュールに基づいた作業	立案したスケジュールを基に作業を行う（撮影）		
27	最終課題制作⑧ スケジュールに基づいた作業	立案したスケジュールを基に作業を行う（編集）		
28	最終課題制作⑨ スケジュールに基づいた作業	立案したスケジュールを基に作業を行う（編集）		
29	最終課題制作⑩ スケジュールに基づいた作業	立案したスケジュールを基に作業を行う（編集）		
30	完成確認 振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・完成動画の視聴、学校への提出</li> <li>・グループ作業の反省、振り返り</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	20.0%	
		課題提出	40.0%	
		課題内容	40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Word・Excel活用演習		情報ビジネス学科/2年	2023/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	合田 千佳
授業の概要				
昨年度取得したMOS資格で身につけた操作スキルを踏まえ、さらに利活用するためにWord、Excelの演習を通し、実務に直結するわかりやすく効果的なビジネス文書作成やビジネスメール作成、分析結果報告書作成等を効率的に行うビジネススキルを養う				
授業終了時の到達目標				
・与えられた条件のもと、どのように考え、どのようなドキュメントが必要か判断するとともに、Microsoft Office 製品 (Word, Excel) を使用し、そのドキュメント等を作成できる				
実務経験有無	実務経験内容			
有	営業事務として2年の実務経験・専門学校講師として27年の実務経験 これまでのMicrosoft Officeを用いたデータ分析資料や財務資料、ビジネス文書作成などの経験や様々な資格取得教育担当を活かし学生の技術力を高める授業を展開する			
時間外に必要な学修				
よくわかるWord2019&Excel2019スキルアップ問題集を一通り目を通しておくこと				
回	テーマ	内容		
1	・授業の目的、評価方法 Word 文字入力	※授業の目的と、評価方法の説明 Lesson1 文字を入力しよう① Lesson2 文字を入力しよう② Lesson3 文字を入力しよう③		
2	Word 社内通知文書作成	Lesson4 お知らせ文書を作成しよう① Lesson5 お知らせ文書を作成しよう②		
3	Word 社外通知文書作成	Lesson6 ビジネスレポートを作成しよう① Lesson7 ビジネスレポートを作成しよう② Lesson8 ビジネスレポートを作成しよう③		
4	ビジネスメールの基本	ビジネスメールの基本ルールとマナー ビジネスメール作成演習		
5	Word 縦書き文書の作成 表や画像、図形を用いた文書作成	Lesson11 おしながきメニューを作成しよう Lesson15 持ち物チェックリストを作成しよう Lesson16 年賀状を作成しよう		
6	Word 見栄えの良いリーフレット作成	Lesson18 スケジュール表を作成しよう Lesson19 リーフレットを作成しよう① Lesson21 リーフレットを作成しよう③		
7	Word Wordの様々な機能を駆使した宣伝 素材作成	Lesson23 店頭ポップを作成しよう Lesson24 ポスターを作成しよう①		
8	Word実践問題 ケーススタディ1 プロジェクト発足通知文書作成	ケーススタディ1 プロジェクト発足を通知する Lesson1 プロジェクト体制図の作成 Lesson2 プロジェクト発足を通知するレポートの作成		
9	Word実践問題 ケーススタディ2 会議開催通知文書作成	ケーススタディ2 会議の開催を連絡する Lesson3 拡販会議の開催を連絡するレポートの作成 Lesson4 会議配布資料の作成		
10	Word実践問題 ケーススタディ2 会議開催通知文書作成	ケーススタディ2 会議の開催を連絡する Lesson3 拡販会議の開催を連絡するレポートの作成 Lesson4 会議配布資料の作成		
11	Word実践問題 ケーススタディ3 従業員行動指針改定文書作成	ケーススタディ3 行動指針を全従業員に告知する Lesson6 行動指針を揚げたポスターの作成		

回	テーマ	内 容
12	Word実践問題 ケーススタディ4 セミナー開催通知ご案内	ケーススタディ4 セミナー開催をお客様に案内する Lesson7 セミナー一覧表の作成 Lesson8 セミナー開催を案内するレポート
13	Word実践問題 ケーススタディ4 セミナー開催通知ご案内	ケーススタディ4 セミナー開催をお客様に案内する Lesson7 セミナー一覧表の作成 Lesson8 セミナー開催を案内するレポート
14	Word まとめ	差し込み印刷 実践問題の総復習 どんな時にどんな文書を作成する必要があるのか、きちんと見極める
15	Word&Excel実践問題 ケーススタディ5 セミナー申込者に受講票送付	ケーススタディ5 セミナー申込者に受講票を送付する Lesson9 申込書一覧表の作成 Lesson10 受講票の作成（差し込み印刷） Lesson11 はがき宛名印刷
16	Excel 基本的な表の作成 書式設定 印刷レイアウト	Lesson28 データを入力しよう③ Lesson29 スケジュール表を作成しよう Lesson30 当番表を作成しよう①
17	Excel 相対参照と絶対参照 ウィンドウ枠の固定 シート操作 セル、行、列の操作	Lesson32 入場者数を集計しよう Lesson34 家計簿を作成しよう Lesson35 環境家計簿を作成しよう
18	Excel グラフ作成	Lesson38 売上表と売上グラフを作成しよう Lesson41 入会者数推移グラフを作成しよう Lesson42 ジャンル別売上グラフを作成しよう Lesson44 健康管理表と健康管理グラフを作成しよう
19	Excel IF関数 並べ替え データベース機能（フィルタ） テーブル機能	Lesson45 労働力調査表を作成しよう Lesson46 店舗データベースを操作しよう Lesson47 会員データベースを操作しよう
20	Excel さまざまな関数	さまざまな関数の概要と設定方法
21	Excel さまざまな関数	さまざまな関数の概要と設定方法
22	Excel テーブル機能 ピボットテーブル機能	Lesson48 施設データベースを操作しよう Lesson49 セミナーの集計表と集計グラフを作成しよう Lesson50 アンケートの集計表と集計グラフを作成しよう
23	Excel実務問題 ケーススタディ6 Webサイトへのアクセス数を集計・分析する	ケーススタディ6 Webサイトへのアクセス数を集計・分析する Lesson12 アクセス数の集計 Lesson13 アクセス数の分析
24	Excel実務問題 ケーススタディ7 社内研修結果を管理する	ケーススタディ7 社内研修結果を管理する Lesson14 全従業員の成績の集計 Lesson15 従業員別の個別分析
25	Excel実務問題 ケーススタディ7 社内研修結果を管理する	ケーススタディ7 社内研修結果を管理する Lesson14 全従業員の成績の集計 Lesson15 従業員別の個別分析
26	Excel実践問題 ケーススタディ8 イベント売上実績を集計・分析する	ケーススタディ8 イベント売上実績を集計・分析する Lesson16 店舗別・商品カテゴリ別の売上集計表の作成 Lesson17 目標達成率の算出 Lesson18 商品カテゴリ別の売上構成比の比較
27	Excel実践問題 ケーススタディ8 イベント売上実績を集計・分析する	ケーススタディ8 イベント売上実績を集計・分析する Lesson16 店舗別・商品カテゴリ別の売上集計表の作成 Lesson17 目標達成率の算出 Lesson18 商品カテゴリ別の売上構成比の比較
28	Excel実務問題 ケーススタディ9 セミナー開催状況を管理する	ケーススタディ9 セミナー開催状況を管理する Lesson20 マスタ表の作成 Lesson21 開催セミナー一覧表の作成 Lesson22 セミナー別の集計

回	テ ー マ	内 容		
29	Excel実務問題 ケーススタディ9 セミナー開催状況を管理する	ケーススタディ9 セミナー開催状況を管理する Lesson20 マスタ表の作成 Lesson21 開催セミナー一覧表の作成 Lesson22 セミナー別の集計		
30	Excel まとめ	実践問題の総復習 どんな時にどんな表やグラフ、データベースを作成する必要があるのか、きちんと見極める		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・FOM出版 よくわかるWord2019& Excel2019スキルアップ問題集 操作マ ター編 ・FOM出版 よくわかるWord2016& Excel2016スキルアップ問題集 ビジネス実 践編		課題・レポート 出席率	60.0% 40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
プレゼンテーション		情報ビジネス学科/2年	2023/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	選択	合田 千佳
授業の概要				
昨年度取得したMOS資格で身につけた操作スキルを踏まえ、さらに利活用するためにプレゼンテーション演習を通し、実務に直結するわかりやすく効果的なプレゼンテーション資料作成、プレゼンテーション実施を行うスキルを養う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PowerPointの操作技術を身につける</li> <li>・ 効果的なプレゼンテーションの準備、資料作成及び実施力の習得</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		営業事務として2年の実務経験・専門学校講師として27年の実務経験 これまでのMicrosoft Officeを用いたデータ分析資料、プレゼンテーション資料作成などの経験や様々な資格取得教育担当を活かし学生の技術力を高める授業を展開する		
時間外に必要な学修				
前の授業を踏まえて次の授業が展開していくので、次の授業までにそれまでの課題をしっかりとクリアしておくこと				
回	テーマ	内容		
1	授業の目的、評価方法 PowerPointの機能の復習	※授業の目的と、評価方法の説明 「よくわかるPowerPoint2019基礎」 総合問題1、2、3 「よくわかるPowerPoint2016応用」第3章、第4章練習問題		
2	コミュニケーションとプレゼンテーション	企業が求めるヒューマンスキルの中のコミュニケーション力とはなにかを理解する  プレゼンテーションとは何かを理解する		
3	プレゼンテーション実習(3分間スピーチ)	3分間プレゼンテーション実習を通し、各自のプレゼンテーション能力の現状を理解する		
4	プレゼンテーション実習(3分間スピーチ)フィードバック	プレゼンテーション実習を振り返り、各自のプレゼンテーションの課題を発見する		
5	グループディスカッション テーマ「よいプレゼンテーションと悪いプレゼンテーション」	グループごとに「よいプレゼンテーションと悪いプレゼンテーション」というテーマでディスカッションする		
6	プレゼンテーション設計から実施までの流れ	プレゼンテーションを設計して実施するまでの基本的な流れを理解し、目的と主張を明確にする重要性、シンプルなストーリーとロジックで話を構成する方法などを理解する		
7	効果的なプレゼン資料の作成方法 レジュメの書き方 Office Online・Googleスライドの	効果的なスライドの作成方法(内容や色の知識)を理解する レジュメの概要と効果的なレジュメの作成方法 Office Online・Googleスライドの操作方法の習得する		
8	プレゼン実習準備(1年次に作成した就職活動用のWebページを発表)	プレゼンテーション実習に向けた準備作業		
9	プレゼン実習準備(1年次に作成した就職活動用のWebページを発表)	プレゼンテーション実習に向けた準備作業		
10	プレゼン実習(1年次に作成した就職活動用のWebページを発表)	1. プレゼンテーションの実施 2. 質疑応答		
11	プレゼン実習(1年次に作成した就職活動用のWebページを発表)の振り返りとリベンジプレゼン	プレゼンテーション実習を振り返り、プレゼンテーションを評価し、各自、今後のプレゼンテーションへの課題を確認する		
12	プレゼンテーション実習準備(問題解決プレゼンテーション)	プレゼンテーション実習に向けた準備作業		

回	テ ー マ	内 容		
13	プレゼンテーション実習準備(問題解決プレゼンテーション)	プレゼンテーション実習に向けた準備作業		
14	プレゼンテーション実習(問題解決プレゼンテーション)	1. プレゼンテーションの実施 2. 質疑応答		
15	プレゼンテーション実習(問題解決プレゼンテーション)の振り返り	プレゼンテーション実習を振り返り、プレゼンテーションを評価し、各自、今後のプレゼンテーションへの課題を確認する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FOM出版 よくわかるPowerPoint2019基礎</li> <li>・ FOM出版 よくわかるMicrosoft PowerPoint2016 応用</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>課題・レポート</li> <li>実習・実技評価</li> <li>出席率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>30.0%</li> <li>50.0%</li> <li>20.0%</li> </ul>	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
インストラクター演習		情報ビジネス学科/2年	2023/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	梶河 沙耶子
授業の概要				
コミュニケーション力養成とパソコンスキル定着のため、第三者(後輩)に対して操作指導を行う				
授業終了時の到達目標				
コミュニケーションの必要性と難しさを体験し、人間力のスキルアップをはかる相手に物事を正しく伝え、理解・納得を得る手法を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
1年次に学習したOfficeとWebを復習する				
回	テーマ	内容		
1	動機付け(後期に向けて) タイピング練習	授業の進め方、学習指導方法の確認 タイピング練習		
2	指導実習(ペア学習)	MOS Word Specialist MOS Word Expert		
3	指導実習(ペア学習)	MOS Word Specialist MOS Word Expert		
4	指導実習(ペア学習)	MOS Excel Specialist MOS Excel Expert		
5	指導実習(ペア学習)	MOS Excel Specialist MOS Excel Expert		
6	指導実習(ペア学習)	MOS PowerPoint		
7	指導実習(ペア学習)	MOS PowerPoint		
8	指導実習(ペア学習)	Webクリエイター(スタンダード)		
9	指導実習(ペア学習)	Webクリエイター(スタンダード)		
10	指導実習(ペア学習)	Webクリエイター(エキスパート)		
11	指導実習(ペア学習)	Webクリエイター(エキスパート)		
12	指導実習(ペア学習)	Webクリエイター(エキスパート)		
13	後期インストラクター演習に向けて	使用データ確認 分析		
14	後期インストラクター演習に向けて	使用データ確認 分析		
15	指導実習(ペア学習)	MOS Word Specialist MOS Word Expert		



回	テーマ	内 容		
16	指導実習（ペア学習）	MOS Word Specialist MOS Word Expert		
17	指導実習（ペア学習）	MOS Word Specialist MOS Word Expert		
18	指導実習（ペア学習）	MOS Excel Specialist MOS Excel Expert		
19	指導実習（ペア学習）	MOS Excel Specialist MOS Excel Expert		
20	指導実習（ペア学習）	MOS Excel Specialist MOS Excel Expert		
21	指導実習（ペア学習）	MOS PowerPoint		
22	指導実習（ペア学習）	MOS PowerPoint		
23	指導実習（ペア学習）	Webクリエイター（エキスパート）		
24	指導実習（ペア学習）	Webクリエイター（エキスパート）		
25	指導実習（ペア学習）	Webクリエイター（エキスパート）		
26	後期インストラクター演習に向けて	データ確認 分析		
27	後期インストラクター演習に向けて	データ確認 分析		
28	後期インストラクター演習に向けて	分析 発表		
29	後期インストラクター演習に向けて	分析 発表		
30	後期インストラクター演習に向けて	分析 発表		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価	30.0% 70.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Webデザイン演習		情報ビジネス学科/2年	2023/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	吉岡 亜沙華
授業の概要				
CMSを利用したWebサイト制作としてWordPressを使い、Webサイトを構築する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>WordPressを使い基本的なビジネスサイトの作成ができる</li> <li>クライアントの要求を形にするための企画力と提案力を身に付ける</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		Webデザイナーとして5年、Webサイト制作、WordPressの設置・運用を行う これまでの運営経験を活かしWordPressの利用方法を習得する授業を展開する		
時間外に必要な学修				
スケジュールによっては取材、撮影				
回	テーマ	内容		
1	科目の説明 WordPressのインストールと初期設定	授業概要とWordPressの初期設定について 必要データのダウンロード		
2	投稿ページ、固定ページの作成・編集	投稿と固定の使い方の違いを理解する		
3	メディアアップロード ギャラリーページの作成	画像をアップロードし、実際にページに配置してみる 画像の表示サイズ、左右寄せなどを理解する		
4	トップページの作成 カスタムメニューとウィジェット	トップページを表示 カスタムメニューとウィジェットの使い方を理解する		
5	カスタムメニューとウィジェット	カスタムメニューとウィジェットの使い方を理解する		
6	プラグインを利用する	プラグインの使い方を理解する		
7	お問合せフォームの作成	問い合わせ用のフォームを作成し、インフォメーションの 概念を理解する		
8	練習サイトの作成① 内容の決定	これまで学んだページ作成方法を取り込んだサイトを制作		
9	練習サイトの作成② 使用素材の制作、サイト構築	これまで学んだページ作成方法を取り込んだサイトを制作		
10	練習サイトの作成③ サイト編集	これまで学んだページ作成方法を取り込んだサイトを制作		
11	練習サイトの作成④ サイト編集	これまで学んだページ作成方法を取り込んだサイトを制作		
12	練習サイトの作成⑤ サイト完成、提出	これまで学んだページ作成方法を取り込んだサイトを制作		
13	企画立案演習① 企画立案	与えられたテーマに沿った企画を考え、まとめる		
14	企画立案演習② 企画立案	与えられたテーマに沿った企画を考え、まとめる		

回	テーマ	内容		
15	企画立案演習③ 資料制作	プレゼンテーションに向けて、必要な資料を作成する		
16	企画立案演習④ 資料制作	プレゼンテーションに向けて、必要な資料を作成する		
17	企画立案演習⑤ プレゼンテーション	完成した企画のプレゼンテーションを行う		
18	企画立案演習⑥ プレゼンテーション	完成した企画のプレゼンテーションを行う		
19	SNSとの連携について サイトの安全な運用について	SEO対策・SNS連携の設定・アクセス解析の利用 リビジョン管理、データベースのバックアップと復元		
20	最終課題① テーマの決定、スケジュールの作成	最終課題サイトのテーマ、内容を決定する スケジュールの作成		
21	最終課題② 企画立案、提出	学校への企画提出、サイトの設定		
22	最終課題③ 取材、実制作	最終課題サイトに必要な情報の収集、取材		
23	最終課題④ 取材、実制作	最終課題サイトに必要な情報の収集、取材		
24	最終課題⑤ 取材、実制作	最終課題サイトの作成		
25	最終課題⑥ 取材、実制作	最終課題サイトの作成		
26	最終課題⑦ 中間報告、提出	最終課題サイトの中間提出		
27	最終課題⑧ 実制作	最終課題サイトの修正作業		
28	最終課題⑨ 実制作	最終課題サイトの修正作業		
29	最終課題⑩	学校へ完成したサイトを提出する		
30	最終振り返り	wordpressの振り返りと、後期に向けての予習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	20.0%	
		課題・レポート	50.0%	
		実習・実技評価	30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
商業簿記		情報ビジネス学科/2年	2023/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	選択	梶河 沙耶子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>簿記を基礎から学習することにより、計数感覚を身に付ける。</li> <li>日商簿記3級レベルの問題をこなすことで、知識を定着させ確実に問題を解く力を身に付ける。</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>総務、経理、営業と幅広い分野で活かせる経理実務が理解できる</li> <li>日商簿記3級 合格</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	日商簿記試験概要 01. 簿記の基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>日商簿記試験とは</li> <li>簿記について ・財務諸表と簿記の5要素</li> </ul>		
2	02. 日常の手続き	<ul style="list-style-type: none"> <li>記帳のルール ・仕訳と勘定記入</li> <li>記帳手続 ・合計、残高</li> </ul>		
3	03. 商品売買Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>分記法 ・三文法</li> <li>掛による売買</li> </ul>		
4	03. 商品売買Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>手付金や内金</li> <li>商品券</li> </ul>		
5	04. 商品売買Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> <li>返品 ・諸掛り ・立替払い</li> </ul>		
6	04. 商品売買Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> <li>売掛金、買掛金元帳</li> <li>商品有高帳</li> </ul>		
7	05. 現金・預金	<ul style="list-style-type: none"> <li>現金 ・当座預金 ・当座借越</li> <li>普通預金と定期預金</li> </ul>		
8	06. 小口現金 07. クレジット売掛金	<ul style="list-style-type: none"> <li>小口現金</li> <li>クレジット売掛金</li> </ul>		
9	08. 手形取引 09. 電子記録債権、債務	<ul style="list-style-type: none"> <li>約束手形</li> <li>電子記録債権、債務</li> </ul>		
10	10. さまざまな帳簿の関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな帳簿</li> <li>補助簿</li> </ul>		
11	11. その他の取引Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> <li>貸付金、借入金 ・利息 ・役員貸付金、役員借入金</li> <li>手形貸付金、手形借入金</li> </ul>		
12	12. その他の取引Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> <li>有形固定資産の取得、売却、賃借 ・未収入金、未払金</li> <li>修繕と改良</li> </ul>		
13	13. その他の取引Ⅲ 14. 訂正仕訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮払金、仮受金 ・給与 ・諸会費</li> <li>仕訳の誤り</li> </ul>		
14	15. 試算表	<ul style="list-style-type: none"> <li>試算表とは</li> </ul>		
15	16. 決算	<ul style="list-style-type: none"> <li>決算とは ・未処理事項等</li> <li>決算整理</li> </ul>		

回	テーマ	内 容
16	17. 決算整理Ⅰ（現金過不足）	・現金過不足の処理（期中取引） ・現金過不足の整理（決算整理）
17	18. 決算整理Ⅱ（貯蔵品・当座借越）	・租税公課（期中取引） ・貯蔵品（決算整理・再振替仕訳）
18	19. 決算整理Ⅲ（売上原価）	・売上原価および売上総利益 ・売上原価の算定仕訳
19	20. 決算整理Ⅳ（貸倒れ）	・貸倒れ ・貸倒れ見積り
20	21. 決算整理Ⅴ（減価償却）	・有形固定資産の減価償却 ・減価償却している有形固定資産の売却
21	22. 決算整理Ⅵ（経過勘定項目）	・費用の前払い ・収益の前受け
22	22. 決算整理Ⅵ（経過勘定項目）	・費用の未払い ・収益の未収
23	23. 決算整理後残高試算表	・決算整理後残高試算表
24	24. 精算表	・精算表
25	25. 帳簿の締め切り（英米式決算）	・帳簿（勘定）の締め切り
26	26. 損益計算書と貸借対照表	・財務諸表の作成 ・簿記一巡の手続き
27	27. 株式の発行	・株式会社とは ・資本（純資産）とは ・株式の発行
28	28. 剰余金の配当と処分	・利益剰余金の配当と処分 ・会計処理 ・当期純損失が計上された場合
29	29. 税金	・法人税等 ・消費税
30	30. 証ひょうと伝票	・証ひょうの種類 ・伝票
31	検定試験対策	第1問 仕訳対策 答練
32	検定試験対策	第1問 仕訳対策 答練
33	検定試験対策	第1問 仕訳対策 答練
34	検定試験対策	第3問 決算整理 答練
35	検定試験対策	第3問 決算整理 答練
36	検定試験対策	第3問 決算整理 答練
37	検定試験対策	第3問 決算整理 答練
38	検定試験対策	第2問 答練
39	検定試験対策	第2問 答練

回	テ ー マ	内 容		
40	検定試験対策	第2問 答練		
41	日商簿記3級	答練		
42	日商簿記3級	答練		
43	日商簿記3級	答練		
44	期末試験	期末試験		
45	期末試験返却	期末試験見直し 検定受験対策		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
日商簿記3級	合格テキスト TAC出版	出席率	20.0%	
日商簿記3級	合格トレーニング TAC出版	提出物（トレーニング）	30.0%	
		期末試験	50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
SNSビジネス演習		情報ビジネス学科/2年	2023/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	選択	高原 康平

## 授業の概要

まず各種SNSについての基本や特性を理解してもらい、その後「ユーザー視点」と「企業視点」の二つの視点でSNSを紐解き解像度を上げる。その後、SNSマーケティングというSNSを活用して広報を行うこと、お金を稼ぐことについて触れていき、私の実績や実際に私が行っていること、事例などを交えつつ、マーケティングの理解を促す。上記を踏まえて、実際に自分が良いと思うSNSマーケティングを実践させ、SNSを使ったビジネスの全体像を掴むことを目的とする。

## 授業終了時の到達目標

- ① SNSとは何なのか概念理解
- ② SNSをユーザー視点で見られるようになること
- ③ SNSを企業、提供者視点で見られるようになること
- ④ SNSをビジネスに活用できると理解すること

実務経験有無	実務経験内容
有	Instagramマーケティングを5年以上前から経験し、累計30アカウント以上の運用経験有り(1万フォロワー以上のアカウント5件以上) ウェブ広告運用やウェブサイトの制作等も行い、全体の導線設計を行うことで、企業の問い合わせ数を5倍以上に増加させた経験等多数。

## 時間外に必要な学修

SNSについてのリサーチ、考察、資料作成等

回	テーマ	内容
1	自己紹介、実績紹介、よく見るSNSの紹介等ワーク	私が話す内容に信憑性があると理解してもらうために、実績や経歴紹介を行う。その後ワークとして、よく見るアカウントや好きなSNSを発表してもらい、その理由や競合との違いを探っていく。
2	SNSのそれぞれの基本と特性解説①	インスタ、ツイッター、tiktok、Facebook、youtubeについて、基本と特性の違いを伝える
3	SNSのそれぞれの基本と特性解説②	インスタ、ツイッター、tiktok、Facebook、youtubeについて、基本と特性の違いを伝える
4	snsってなんだろう？ユーザー視点で考えよう。	普段何気なく見ているSNSを、なぜ見ているか、どんな経緯で知ったかなどを考え、一人のユーザーとしてまずは自分の行動や意思決定を意識できるようにする。
5	SNSってなんだ？企業、インフルエンサー、広告会社視点で考えよう。	企業やインフルエンサーが活用すると何がいいのか？ -SNSが世界、大衆に与えた影響は？(情報の流通) -主な事件、取り上げられ方は？(なるべく面白く、興味を持ちやすいものを)
6	SNSで何かをやってみよう！	コンセプトメイク(コンテンツの作り方を伝える コンセプト、目的決め、画像や文章への落とし込み、考え方など)事例で解説
7	前回考えたものを発表、深掘りしていこう	今回提出されたものを先生からの解説、もっと考えるべきところを提示 再度深掘り、その場でレポート
8	SNSマーケティングについて考えよう フローや考え方など	前回抽象的だったものを、マーケティングの考えのフレームに沿って落とし込む -ターゲティング
9	SNSでお金を稼ぐにはどうしたらいいと思うか考えよう	前回のマーケティング概要に沿って、価値提供ができる、お金を稼げるアカウントやコンテンツを考えよう 元々考えていた案とどのように変わるか？その理由は？ SNSでお金を稼いでいる事例紹介等
10	前回考えたものを発表、深掘りしていこう	今回提出されたものを先生からの解説、もっと考えるべきところを提示 再度深掘り、その場でレポート

回	テーマ	内 容		
11	先生の業務を実例で紹介	フロー 成果を出せている理由など ヒアリング、リサーチ、ロープレ、提案、資料作成、投稿 作成、分析、改善提案		
12	実際にやってみよう①	SNSで好きなものを作ってみてください 運用した結果、分かったことや難しいことなどを述べてく ださい		
13	実際にやってみよう②	前回の続きを行います。		
14	実際にやってみよう③	前回の続きを行います。		
15	振り返り、終わりに	学んだこと発表してもらおう、ネクストアクションの提示等		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 課題・レポート	50.0% 50.0%	主な講義の流れ ・導入、雑談、前 回の振り返り 10 分 ・講義（質疑応答 やワーク等も挟



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2023/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	梶河 沙耶子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職活動についての動機づけ</li> <li>・就職の手引き再確認</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職活動における企業研究から、受験・内定後の礼状など、基本的な流れを復習し臨機応変に対応できるポイントを習得する</li> <li>・社会人としての心構えを身に付け、卒業後、社会に出てからの早期離職を防止する</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページなどを使い、企業研究</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	就職活動状況確認	学生それぞれの就職状況の確認をする。 社会人基礎講座で学ぶことの解説		
2	就職活動についての動機付け 就職の手引き再確認	学校幹旋における手順について再確認する		
3	就活基礎教育(4) 話の聴き方	聞く・聴く・訊く 「聴き方」の基本姿勢		
4	就活基礎教育(5) プレゼンの基本と応用	プレゼンテーションとは		
5	面接の基本	面接の礼儀作法、身だしなみ		
6	オンライン面接・ディスカッション	ハイブリッド型とハイフレックス型就活		
7	現状確認 面接対策・業界研究	就職活動状況の確認 面接対策		
8	現状確認 面接対策・業界研究	就職活動状況の確認 面接対策		
9	現状確認 面接対策・業界研究	就職活動状況の確認 面接対策		
10	現状確認 面接対策・業界研究	就職活動状況の確認 面接対策		
11	現状確認 面接対策・業界研究	就職活動状況の確認 面接対策		
12	現状確認 面接対策・業界研究	就職活動状況の確認 面接対策		
13	現状確認 面接対策・業界研究	就職活動状況の確認 面接対策		
14	現状確認 面接対策・業界研究	就職活動状況の確認 面接対策		
15	現状確認 面接対策・業界研究	就職活動状況の確認 面接対策		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職の手引き</li> </ul>		出席率 実習・実技評価	40.0% 60.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Webサイト実践演習		情報ビジネス学科/2年	2023/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	110回	7単位(220時間)	選択	吉岡, 梶河沙, 合田
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン操作技術やコミュニケーション力を活かし、丸亀町商店街協力店舗の要求を聞き出す</li> <li>・制作風景を撮影し、動画で表現できるようにする</li> <li>・CMSを利用したWebサイト制作としてWordPressを使い、実習先である丸亀町商店街協力店舗のWebサイトを構築する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・WordPressを使い基本的なビジネスサイトの作成ができる</li> <li>・クライアントの要求を形にするための企画力と提案力を身につける</li> <li>・制作風景を記録のため、動画を作成する</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	昨年度成果物より学ぶ 組織とは	作品やドキュメントを見て内容を理解する 組織・議事録・全員体制・報告等、社会人意識を持つ		
2~ 3	部内会議	各部署での作業内容について理解し、大枠のスケジュールを決める		
4~ 5	全体会議	各部署より全体に求める具体的な協力計画を発表 協力体制の必要性を理解する		
6	丸亀町商店街について	丸亀町の由来と現状、丸亀町におけるWeb・SNSについて (丸亀町商店街振興組合 氏部さんからお話を伺う)		
7~ 8	店舗の決定 取材にあたっての注意事項確認	店舗さんへ確認すること、また先方から聞かれるであろう 質問を想定し、全員が確実に質疑応答出来るようにする		
9~ 10	実店舗へ挨拶・下取材	制作担当する店舗へ挨拶し、下取材を行う		
11~ 12	取材活動 制作活動	実際に取材・制作活動を行う		
13~ 22	実店舗を題材としたWebサイト制作 動画用資料集め	実際に、商店街にて打合せ・取材・撮影・制作を行う PR動画制作		
23	実店舗を題材としたWebサイト制作	中間報告と今後の活動についての話し合い		
24~ 33	実店舗を題材としたWebサイト制作	実際に、商店街にて打合せ・取材・撮影・制作を行う		
34~ 38	実店舗を題材としたWebサイト制作	仮完成とし、各店舗に実際に見て頂き、修正点や要望を取り 入れる		
39~ 43	実店舗を題材としたWebサイト制作	店舗からの要望を取り入れた修正を行う		
44~ 46	Webサイトの集客強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SEO対策、アクセスアップについて実践</li> <li>・XMLサイトマップの登録</li> </ul>		
47~ 49	Webサイトの集客強化	ソーシャルメディアとの連携を効率的に図るための企画を 考案する(各店舗への確認)		
50	Webサイトの集客強化	企画とソーシャルメディアとの連携とコンテンツの作成を 行う		

回	テーマ	内 容		
51	Webサイトの集客強化	各店舗のSNSまたは学校で用意したSNSツールで販促活動を開始		
52～ 55	プレゼンテーション準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成果物発表を行うためのプレゼンテーション準備を行う</li> <li>・ 各店舗へ最終レポートの提出と総評を頂く</li> </ul>		
56～ 57	連携企業先とのグループワーク (丸亀町商店街振興組合 氏部氏)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間成果物についてプレゼン発表 (質疑・講評)</li> <li>・ 各店舗へ挨拶回り</li> </ul>		
58～ 60	実店舗を題材としたWebサイト制作	中間発表にて指摘、提案された内容を作成しているWebサイトに取り入れる		
61～ 65	Webサイトの集客強化	各店舗と連携し、ソーシャルメディアと連携とコンテンツを充実させる		
66～ 70	Webサイトの集客強化	冬休みの間に行う販促活動を決定し、各店舗へ伝える		
71～ 75	管理サイト分析	冬休みの間の活動結果をレポートにまとめ、各店舗へレポート提出のアポを取る		
76～ 85	実店舗を題材としたWebサイト制作	店舗からの要望を取り入れた修正を行う		
86～ 90	Webサイトの集客強化	ソーシャルメディアでの販促開始からのレポートを作成、提出		
91～ 95	管理サイト分析	活動結果をレポートにまとめ、各店舗へレポート提出のアポを取る		
96～ 105	プレゼンテーション準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成果物発表を行うためのプレゼンテーション準備を行う</li> <li>・ 各店舗へ最終レポートの提出と総評を頂く</li> </ul>		
106 ～ 107	連携企業先とのグループワーク (丸亀町商店街振興組合 氏部氏)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最終成果物についてプレゼン発表 (質疑・講評)</li> <li>・ 各店舗へ挨拶回り</li> </ul>		
108 ～ 110	振り返り	演習を振り返り、反省点などを話し合い、レポートを提出する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価 プレゼンテーション発表	30.0% 40.0% 30.0%	【準備学習】 WEBサイト演習Ⅰ、 WEBサイト演習Ⅱ、 Webデザイン演習で 学んだことを復習 しておくこと

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン教育演習		情報ビジネス学科/2年	2023/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	選択	梶河 沙耶子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン操作技術やコミュニケーション力を活かし地域教育現場の生徒達にパソコン操作を指導する</li> <li>・授業シラバス作成→テキスト・データ作成→リハーサル→講習実施の流れを実習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションの必要性、講師の立場での責任・使命感を実習を経て理解できる</li> <li>・相手に物事を正しく伝え、理解・納得を得る手法を習得する</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	教育実習について	概要・取組みを理解する 役割分担		
2	教材データ確認	実習で使用するデータの確認		
3	教材作成	意見交換 各役割分担に沿って資料を準備 (司会・発表見本・Excel教材・PowerPoint教材)		
4~ 5	教材作成	各役割分担に沿って資料を準備 (司会・発表見本・Excel教材・PowerPoint教材)		
6	教材作成	各役割分担に沿って資料を準備 (司会・発表見本・Excel教材・PowerPoint教材)		
7~ 10	教材作成	各役割分担に沿って資料を準備 (司会・発表見本・Excel教材・PowerPoint教材)		
11	リハーサル準備	本番を想定したリハーサル準備 各班ごとに		
12~ 13	リハーサル準備	各班でペアになってリハーサル		
14~ 15	リハーサル準備	教員を相手にリハーサル		
16	リハーサル準備	各班でペアになりリハーサル		
17~ 18	リハーサル	クラス内リハーサル		
19~ 20	反省・修正	本番に向けての反省・修正		
21~ 22	リハーサル	1年生に協力してもらいリハーサルを実施		
23~ 26	反省・修正	リハーサル実施を踏まえ本番に向けて調整		

回	テ ー マ	内 容		
27～ 28	リハーサル	1年生に協力してもらいリハーサルを実施		
29～ 31	反省・修正	リハーサル実施を踏まえ本番に向けて調整		
32～ 33	高校実習①	分析とは Excel基本操作の指導		
34～ 37	反省・修正・準備	1回目の反省 次回に向けての修正・準備		
38～ 39	高校実習②	データ分析 発表計画		
40～ 42	反省・修正・準備	1・2回の反省 次回に向けての修正・準備		
43～ 44	高校実習③	高校にて実習本番 プレゼン企画発表および評価コメントを行う		
45	反省会	高校実習を終えての各自反省		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビッグデータ		情報ビジネス学科/2年	2023/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	岡田 大海
授業の概要				
日頃から身近にあるサービスや商品を基に新規性、独自性、現実性、継続性、拡張性のあるビジネスを企画立案する。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を設定し、実現するための考える力を身に付ける</li> <li>・グループでの取り組みを通して、最善の答えを導き出す力を身に付ける</li> <li>・企画立案できる創造力を身に付ける</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	香川ビジネス&パブリックコンペ2020について	香川で実現したい、香川をもっと元気にするアイデア		
2~9	企画	香川の魅力、地域振興のアイデアを出す		
10~24	制作	香川県の魅力、活性化につながるアイデア(案)をまとめる		
25~27	発表準備・練習	企画・制作したものを発表準備・練習		
28~29	発表	企画・制作したものを発表		
30	まとめ	まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
コミュニケーション体育Ⅱ		情報ビジネス学科/2年	2023/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	選択	梶河 沙耶子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科全体での体育授業とし、学生間で担当班をつくり各2コマを分担し運営する</li> <li>・コミュニケーションを図ることを目的とした策を盛り込み、事前に企画提案する</li> <li>・担当班は実践当日に全体の状況を把握し、積極的な声掛けを行うことでスムーズな運営に努める</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画書を作成することにより、語彙や表現力を高める</li> <li>・コミュニケーション能力、実践行動力を高める</li> <li>・先輩と話す際、言動に注意しながらもしっかりと議論できる</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	授業の説明と動機付け チーム編成	授業での取り組みについて理解する チーム編成を行う		
2~ 3	第1チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
4~ 5	第2チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
6~ 7	第3チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
8~ 9	第4チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
10~ 11	第5チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
12~ 13	第6チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
14~ 15	第7チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 企画・レポート 積極性(コミュニケーション)	50.0% 20.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅲ		情報ビジネス学科/2年	2023/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	森川 和哉
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会に出るまでに身に付けておくべき一般教養、人としての常識を学ぶ</li> <li>●社会に出てから必要となる人間力、提案発信力を修得する</li> <li>●社会人として最低限の知識・マナー等を体得するため、ロールプレイングを中心に会社での基礎知識を学ぶ</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会人基礎知識および基礎能力が身に着いていること</li> <li>●感謝と謝罪が素直にできる社会人になる</li> <li>●入社後、指示を受けたことが疑問なく理解できる、また命令を遂行でき次の展開が考えられること</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
テキストの該当ページを事前に確認する事 配布したプリントを利用して毎回復習を行う事				
回	テーマ	内容		
1	最初に	授業内容および到達目標について説明 評価方法について説明 自己紹介文を考える		
2	新入社員学①	新人時代の心構え 社会人として最初に気をつけるべきこと 会社のルールについて学ぶ		
3	新入社員学②	社会保険の基礎を学ぶことにより給与を知る		
4	コミュニケーション①	コンセンサスゲームを使い「合意形成」を学ぶ		
5	新入社員学③	社会人として必要な挨拶の基本と席次について学ぶ		
6	新入社員学④	仕事の進め方 ビジネスの3原則及び5つのビジネス意識		
7	コミュニケーション②	コンセンサスゲームを使い「合意形成」を学ぶ		
8	新入社員学⑤	各種ハラスメントについて		
9	新入社員学⑥	社会人の人間関係について 人付き合いについて		
10	ビジネス基礎知識①	電話対応のポイント		
11	ビジネス基礎知識②	慶弔時のマナーについて		
12	ビジネス基礎知識③	時事問題について		
13	ビジネス基礎知識④	会社で使われるビジネス用語		
14	ビジネス基礎知識⑤	ストレスとメンタルヘルスについて		



回	テ ー マ	内 容		
15	まとめ	まとめ		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	私製教材	出席率 確認テスト	50.0% 50.0%	